女性建築技術者の会

連続講座 ～2025 年度　受講案内～

発足から来年で 50 年を迎える女性建築技術者の会が主催する連続講座です。
年間テーマに沿って、見学・スペシャリストの方の講演・具体的な事例による勉強会を行います。
座学講座の日は毎回、女性建築技術者の会のベテラン会員の方を 1 名ピックアップし、
今までのお仕事やこれまでのご経験、女性建築技術者の極意などを伺います。

【年間テーマ】**トイレについて～女技会ならではの視点で学ぶトイレのあれこれ～**

【日時・内容】※時間は 14:00～16:30(①のみ 13:00～17:30)

① 5 月 17 日(土) **東京のトイレ見学会**

② 7 月 5 日(土) **「災害時のトイレについて考える」**
講師：特定非営利活動法人日本トイレ研究所　代表 加藤篤氏
★先輩にきく／竹岡美智子さん

③ 10 月 4 日(土) **「都市計画からみる女性の立場とトイレについての考察」**
講師：龍谷大学 国際学部 国際文化学科 准教授　壽崎かすみ氏
★先輩にきく／中島明子さん

④ 11 月 8 日(土) **事例勉強会**
参加者の設計事例等を題材に意見交換しながら学びます
★先輩にきく／新見美枝子さん

【開催場所】①　都内見学場所現地
②～④　としまち研会議室(NPO 都市住宅とまちづくり研究会)
千代田区神田東松下町 33 番地　COMS HOUSE　2F

【参 加 料】　通年参加･･･会員：年間 5000 円　会員外：年間 6000 円
単発参加･･･会員：1500 円／回　会員外：2000 円／回
学生･･･500 円／回
※見学会の交通費等は別途実費

【お申込み】　Google フォームよりお申込みください
https://forms.gle/TdvR1iEocWbntdRB7
※Google フォームが使えない方は下記アドレス宛にメール送信ください
jogikai@k6.dion.ne.jp
★申込み締切り　通年参加:5/10 まで　単発参加:各開催日 1 週間前まで

講師紹介

加藤篤氏

＊特定非営利活動法人日本トイレ研究所　代表理事

1972 年、愛知県生まれ。まちづくりのシンクタンクを経て、現職。
災害時のトイレ・衛生調査の実施、小学校のトイレ空間改善、小学校教諭等を対象にした研修会、子どもたちにトイレやうんちの大切さを伝える出前授業などを展開している。「災害時トイレ衛生管理講習会」を開催し、災害時にも安心して行けるトイレ環境づくりに向けた人材育成に取り組んでいる。

平成 8 年 3 月　芝浦工業大学　システム工学部　環境システム学科卒業
平成 9 年 2 月　株式会社地域交流センター企画入社（トイレ部門に配属　現　日本トイレ研究所）
平成 21 年 9 月　ＮＰＯ法人日本トイレ研究所を設立、代表理事となり現在に至る

壽崎かすみ氏

＊龍谷大学　国際学部　国際文化学科　准教授
＊東京工業大学大学院　社会理工学研究科　博士課程修了　博士（工学）
専門は都市計画・まちづくり。住環境計画が専門。ユニバーサルデザイン・インクルーシブデザインの都市計画が研究テーマ。

男女の別、国籍、宗教など色々なことが理由になり、見えない区別・差別があるのが現状だが、少しずつでも変えていきたいと考えている。

「先輩にきく」ピックアップ会員

竹岡美智子さん　アトリエ雲代表

田島建築設計事務所、ミサワホーム、西武百貨店スタジオカーサなどを経て、1991 年、有限会社アトリエ雲を設立。1980 年、マンションで初めての対面キッチンを提案。1984 年から毎月、朝日家庭便利帳の「主婦の目ハウジング」に住まい方・収納の方法と実例を 16 年間にわたり紹介。
2000 年、日商岩井不動産(現・双日株式会社)で家族進化論を提唱、生活収納室を考案した。

中島明子さん　和洋女子大学名誉教授･評議員　すみださわやかネット理事長　日本住宅会議顧問

専門は居住学（自治体住宅・居住政策、居住支援)。イギリス、デンマークの研究から多くを学んだ。他に地域誌、ジェンダーと住まいまちを研究。自治体関係では現在、東京都目黒区、板橋区、船橋市の住宅政策・居住支援関係に関わっている。趣味は絵本の蒐集。「住まいとまち」「戦争と平和」「クリスマス」の絵本展を開催。

新見美枝子さん　新見建築設計室主宰

1947 年生まれ。群馬県前橋市出身。一級建築士。
日欧設計事務所を経て、1983 年に新座市に新見建築設計室設立して４２年経過。
地域に根を張り建築の町医者の様な活動をしている。
住宅設計が主。助産院　高齢者施設　地域の寄り合い所なども手掛ける。